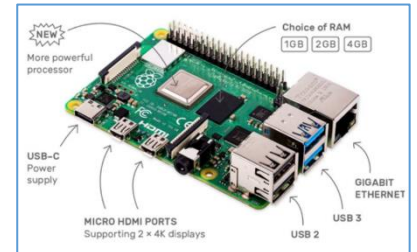


## ラズベリーパイはお好きですか？



先週、昔から仲良くしている工業科の先生からメールをいただきました。荒川工業で「ラズベリーパイはお好きですか？」と、聞かれることがあっても、「美味しいですよ」とは返さないようにと助言を受けました。「何のこと？」ラズベリーパイといったら、真っ赤なラズベリーの実がパイ生地にたくさん載っている甘酸っぱい美味しいお菓子で、美味しいですよ？不思議に思い、インターネットで「ラズベリーパイ」と検索してみると、なんとお

菓子はでてこず、回路らしきものばかりが出てきます。さらに、調べると、この「ラズベリーパイ」は、コンピュータに必要な最低限の基幹部品を1枚の回路基板に搭載した「シングルボードコンピュータ」で、2012年に子どもの教育用として数千円の価格で発売されて以来、世界中で利用され、音楽プレーヤーやスマートスピーカー、ゲーム機、ロボット等の製作に使われています。（興味がある人は「ラズパイ作品」で検索してみてください。）



皆さんの学びは、専門的な用語を理解することで、専門的な分野での情報を交換できるようになります。しかし、専門分野だけ勉強していればよいわけではありませんね。学びの教科書は、日本語以外の外国語でも書かれていたり、数式であらわされていたりします。荒川工業高校での学びは、皆さんが社会に出たときに、専門分野の解説書や説明書をしっかりと読み理解できるようにするための学びです。そのためには、専門教科だけでなく、豊かに言葉を読み解く国語、理論を組み立てる数学や変化をみとる理科、過去に学び未来を予想する社会、生活を豊かに考える家庭科、世界へつながる外国語、探求する意欲培う保健体育など、普通教科での学びは専門の基盤となります。未来をよむ（予測）ための学びを大切にしよう！

## ぶらり、あらこう散歩

【全日】電子工作では、基盤の上に回路を作成し、その回路と電池ボックスやスピーカーなどの部品を配線してつなげなければなりません。大貫先生からの「工業高校の生徒は、手足の指先の感覚が大事」との集中を高める指導を受け、針先ほどの細さのビニール線の外側のビニールを中の銅線を傷つけないようにニッパーで丁寧に取り外し、はんだ付けする細かな作業は専門技術者そのものです。理屈の前に体で覚えていく感覚の磨き上げです。



高校時代に実習を重ねて大切な感覚を身に付け、その感覚を裏付ける知識を獲得した先に、工作物の不備などのエラーを作業中に見逃さない職人となれるのでしょね。作業中の音、手触り、振動など五感をフルに働かした「ものづくり」は職人芸です。

【定時】3年生の現代社会の授業で「お金の価値と役割」を指導する米谷先生。将来のことで感じる不安も、「お金」のことで学ぶことで小さくすることができる。でも、日常使っている「お金」のこと実は知らないことが多いですよ。だからこそ、「収支（しゅうし）お金の出入り」のことを詳しく知ることは大切です。

先生のリズム良い、巧みに伝わる言葉に置き換えて行う指導は、乾いた土に水をかけるようで、生徒たちは活きた知識を時間いっぱい吸収し続けていました。「お金は、自分らしい人生を実現する道具！その暮らしの道具の使い方は6つある」「そのお金を稼ぐ方法は・・・」次の授業も受けたくまりました。

価値ある時間を楽しめ！荒工生！

「未来を創る！彩る！荒川工業」